

労働法の正しい知識を理解し、健全な職場づくりにつなげる

労組幹部のための 労働法セミナー



10/14(水)

13:30~17:00

本セミナーのねらい

- ▶ 労働組合の役割と存在意義を理解する
- ▶ 労働組合幹部として組合活動に必要な労務知識の習得
- ▶ 多発する労働トラブルの未然防止に役立てる

今日企業では、経営環境の急激な変化による事業の再構築や働き方の多様化に伴い、事業主と労働者との間で個別の労働のトラブルが数多く発生しています。

このように日々変化する環境の中で、労働組合としては、労働者の健康・安全を守り、多発する労働トラブルを未然に防ぐことが重要です。そのためには、労働側の立場からも労働法についての正しい知識を身に付け、制度の適切な運用を図らなければなりません。

本セミナーでは、労働組合の役割をはじめ、労働者に対する安全配慮義務、退職・解雇に関する法的考え方の基本から、労働法制の最新動向まで事例を交え解説します。

講師

鴻和法律事務所
弁護士 浦川 雄基 氏
弁護士 澤田 優花 氏

会場

九州生産性本部 セミナー室
(福岡市中央区渡辺通2-1-82電気ビル共創館6階)

参加費

(税込/1名様)

九労生 会員労組 5,500円
未会員労組 7,700円

対象

労働組合の幹部、執行委員、組合員

申込要領

- ▶ 本セミナーは、WEBでの申込受付となります。お申込み後、参加証・請求書をメールにてお送りいたします。
- ▶ 同業の方のご参加、プログラムの転用は、ご遠慮ください。
- ▶ 参加費は開催前日までにお振込みください。その他詳細はHPをご覧ください。

九州労組生産性会議 労働法 検索

※キャンセル料につきましては、ホームページでご確認ください。

九州労組生産性会議 (九労生)

講座内容

» 1. 労働組合とは

- (1) 労働組合とは
- (2) 労働組合の存在意義
- (3) 労働組合の成立要件

» 2. 労働協約とは

- (1) 労働協約はどのように成立するか
- (2) 労働協約・労働契約・就業規則との違い

» 3. 労働時間・時間外労働・休日労働

- (1) 法定労働時間の原則（週・日）
- (2) 使用者が講ずべき措置とは

» 4. 時間外労働・休日労働

- (1) 法定時間外労働と所定時間外労働、法定休日労働と所定休日労働の違いと留意点
- (2) 時間外労働の上限規制
～月60時間超えの割増賃金率の引き上げ～
- (3) 三六協定締結に当たっての法的留意点

» 5. 同一労働・同一賃金に向けた取り組み

- (1) 日本版「同一労働・同一賃金」とは
～基本給相違、手当、福利厚生待遇差
における説明義務～
- (2) ジョブ型賃金制度をめぐる動き

» 6. 健康と安全配慮義務

- (1) 安全配慮義務の意味と会社の法的責任
・近年増加する各種パワハラ・セクハラ
を巡る動向
・精神障害の労災認定基準とは
- (2) 各種ハラスメントの事実調査にあたっての留意点
・使用者が講ずべき措置・ストレス
チェックの実施など

» 7. 解雇規制を踏まえた退職・解雇

- (1) 退職・解雇に関する各種ケース
- (2) 整理解雇「4要素」の判例動向
- (3) 人員削減の必要性・解雇回避の努力
- (4) 解雇基準の合理性・労働者・労働組合との誠実協議

» 8. 解雇の「金銭解決ルール」に向けた動向

講師紹介

鴻和法律事務所

弁護士 浦川 雄基 氏

1985年生まれ。2008年3月に九州大学法学部を卒業し、2010年3月に九州大学法科大学院を卒業後、同年9月に司法試験合格。1年間の司法修習を経て、弁護士登録をし、現在は福岡市の鴻和法律事務所のパートナー弁護士を務める。

鴻和法律事務所

弁護士 澤田 優花 氏

1997年生まれ。2020年3月に大阪大学法学部法学科を卒業し、2022年3月に京都大学大学院法学研究科（法科大学院）を修了後、同年9月に司法試験合格。1年間の司法修習を経て、弁護士登録をし、現在は福岡市の鴻和法律事務所のアソシエイト弁護士として勤務。

※ 九労生事業の案内は会員労組のほか、一般の労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。

お問合せ先

九州労組生産性会議（九労生）

（担当：松田）#551

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

TEL:092-771-6481／ FAX:092-771-6490

